

第 36 回胎児・新生児神経研究会のお知らせ

拝啓 澄んだ秋空がさわやかなこの頃、先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第 36 回胎児・新生児神経研究会を山形で開催させていただくことになりました。本会は約 20 年前から主に東京近辺の新生児医療に携わる医師が日頃の診療での疑問点などを相談する会として、年に 2 回順天堂大学を会場に開催されて参りました。現在は、産科の先生にもご参加いただき、国内はもとより海外からも特別講師を招いて胎児・新生児の神経領域に関する包括的な討論の場となっています。参加者は、小児神経科医、新生児科医、産婦人科医、神経放射線科医、脳外科医、リハビリテーション科医など多彩です。これまで名古屋と大阪に会場を移して行われ、今回の山形での開催により名実ともに全国規模になります。多方面からの参加者をいつでも歓迎するざっくばらんな研究会ですので、気軽にご参加頂ければ幸いです。

今回の特別講演は、本会の初代会長でもある元国立精神・神経センター神経研究所所長で現在柳川療育センター所長の高嶋幸男先生により、「臨床医に必要な神経病理所見の理解と解釈」の演題でお話し頂く予定です。産科学、新生児学、小児神経学の先生のみならず他領域の先生方、またコメディカルの方もお誘い合わせの上、多数ご参加ください。なお、当研究会は各学会の単位認定を受けており、「日本小児神経学会」小児神経専門医研修単位、発表者（筆頭）2 単位・参加者 2 単位、「日本小児科学会」参加者 3 単位、「日本周産期・新生児医学会」発表 2 単位・参加 2 単位を取得できます。

会に先立ちまして多数の演題のご提出をお願い申し上げます。メールないし FAX によりまして、演題名、発表演者名、所属を明記の上、順天堂大学小児科内事務局宛ご連絡ください。発表形式は PowerPoint による PC スライド（枚数は自由）を中心に画像や脳波などの資料をご提示頂きながら討論する形式で、1 演題あたり 15～20 分程度を予定しています。また、スライドのハンドアウトと参考資料を A4 版で参加人数分をコピーしてご持参いただきますようお願い申し上げます。コピー部数は参加者数が確定後、筆頭演者の先生に連絡いたします。

研究会終了後には同ホテルにて「懇親会」を設け研究会で語り尽くせなかったお話をさせて頂きたいと存じます。準備の都合上、ホテルへの宿泊と懇親会ご出席の有無もお知らせ頂けましたら幸いです。

なお、前日午後と当日午前同ホテルにて第 13 回小児神経症例検討会（蔵王セミナー）が開催されます。併せてご参加いただければ幸いです。詳細は、蔵王セミナーHP: <http://square.umin.ac.jp/shi-ihara/> をご覧ください。

時節柄、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

敬具

日時：2008（平成20）年2月10日（日）午後1時30分から

場所：かみのやま温泉 月岡（つきおか）ホテル 山形県上山市新湯 1 - 33

電話 023-672-1212, FAX 023-672-1216, <http://www.tsukioka.co.jp/>

東京から新幹線で2時間半、仙台空港からバスで2時間弱

ホテルにはベビーシッター付キッズルームがございます。詳細は直接ホテルにお問い合わせ願います。

当日会費：3,000円

宿泊・懇親会・2次会費：16,000円（懇親会のみは11,000円）

（宿泊は原則として相部屋になります。個室を希望される場合は、各自ご予約願います）

胎児・新生児神経研究会 会長

順天堂大学医学部附属練馬病院小児科教授 新島新一

第36回当番：山形大学医学部小児科 加藤光広

演題・参加・懇親会・宿泊申し込み締め切り：1月11日（金曜日）

胎児・新生児神経研究会事務局：（順天堂大学小児科内）市田幸子

TEL:03-5802-1218（ダイヤルイン）FAX:03-5800-1580

E-mail: ichida@med.juntendo.ac.jp